

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》

●研究の名称

高齢者びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する Pola-R-CHP 療法の有効性・安全性に関する研究

●研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日に京都第二赤十字病院血液内科において、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する初回化学療法を実施した患者さんを対象とします。

●研究の目的

びまん性大細胞型 B 細胞リンパ種は非ホジキンリンパ腫の中で最も多い病型です。Pola-R-CHP 療法は標準療法の 1 つですが、臨床試験では高齢者や全身状態が不良な患者さんは対象から除外されています。実臨床ではそのような患者さんに対して Pola-R-CHP 療法が実施されていますが、適切な抗癌剤投与量や有効性、安全性などは未だ明らかになっておらず、今後検討すべき重要な課題となっています。

●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から 2026 年 10 月 31 日まで

●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

《利用する試料・情報の項目》

●試料：なし

●情報：患者背景（年齢、性別、病期、PS、既往歴・合併症）、血液・画像検査、治療効果、生存期間
なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報
は削除します。

《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

《利用する者の範囲》

●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 血液内科 医長 水原 健太郎

〈試料・情報の管理について責任を有する機関の名称〉

京都第二赤十字病院

〈試料・情報の利用の停止（受付方法含む）〉

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の〈問い合わせ先〉にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

〈問い合わせ先〉

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：血液内科 医長 水原 健太郎

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）